

2021年度IRCプロジェクト活動報告書

1. プロジェクト申請所員名

- 1-1.申請所員（漢字）：[品川 大輔]
- 1-2.申請所員（カナ）：[シナガワ ダイスケ]
- 1-3.申請所員（ローマ字）：[SHINAGAWA, Daisuke]

2. プロジェクト名称

- 2-1.プロジェクト名称（和）：[バントゥ諸語の音声データのデジタルアーカイブ化]
- 2-2.プロジェクト名称（英）：[Bantu Language Digital Archive (BantuDArc)]

3. プロジェクト代表者（・副代表者）名・所属

- 3-1.プロジェクト代表者（漢字）：[李 勝勲]
- 3-2.プロジェクト代表者（カナ）：[イ スンフン]
- 3-3.プロジェクト代表者（ローマ字）：[LEE, Seunghun]
- 3-4.プロジェクト代表者所属：[国際基督教大学]

4. プロジェクトの参加者名・所属

- 4-1.プロジェクト参加者1（漢字）：[阿部 優子]
- 4-2.プロジェクト参加者1（カナ）：[アベ ユウコ]
- 4-3.プロジェクト参加者1（ローマ字）：[ABE, Yuko]
- 4-4.プロジェクト参加者1所属：[蘭州大学]

5. 今年度のプロジェクト活動報告

- 南アフリカのツォンガ語と東アフリカのベンデ語、ルワ語、スワヒリ語、ルンディ語に関して、個別の音声ファイルの検証と音声資料の整理の作業を行いました。個々の発話として切り分けたデータには、言語学的な分析情報としてのアノテーションが付与されています。データベースの項目はツォンガ語が6653個、ベンデ語が9498個、ルワ語が3001個、スワヒリ語が2421個、ルンディ語が1518個があります。

各言語のアノテーションは国際音声記号（IPA）で付与され、グロスは英語で与えられています。各項目には同定のためのIDを付与し、その情報を含むメタデータをOLAC（Open Language Archives Community）の基準に従って作成しました。メタデータは日本国内の研究者だけではなく世界中の研究者が利用できるように、日英の二言語で記述を行いました。それぞれの言語のデータ処理とメタデータの作成は国際基督教大学の学生が担当しました。このプロジェクトのウェブサイトはウェブデザイナーに発注して完成しました。

6. プロジェクトの成果となるオンラインリソースの名称・公開URL

- 6-1.成果物1名称（日本語）：[バントゥ諸語の音声データアーカイブ]
- 6-2.成果物1名称（英語）：[Bantu Language Digital Archive (BantuDArc)*]
- 6-3.成果物1名称（その他あれば）：[BantuDArc]
- 6-4.成果物1公開URL: [<https://BantuDArc.aa-ken.jp>]